



学校教育目標
**やる気
思いやり
ひとり立ち**

地域と共に泉台のよさを味わって
閉校に向かう1年間

- 【飯山市教育大綱】
- 1 「生き抜く力」を育むため、「自己教育力」と多様な考えに触れ課題解決する教育の実践
 - 2 公正で質の高い学力の保障と将来なりたい自分のために必要な資質を磨く教育の実践
 - 3 国際化・ICT化とともに地球環境に対応し、自らの能力を磨く教育の実践
 - 4 ふるさと飯山を知り、飯山を愛し、飯山を担う「いいまっ子」に育つ教育の実践
 - 5 お互いを知り、助け合う心が育ち、共生社会が実現するための教育の実践
 - 6 地域・社会に支えられ、子どもが飯山を誇りに思う生涯学習・生涯スポーツの実践

- 【学習指導要領】
- ・学びに向かう力・人間性等の涵養
 - ・生きて働く知識・技能の習得
 - ・思考力・判断力・表現力等の育成
- 【長野県教育振興基本計画】
- 「個人と社会のウェルビーイングの実現」
1. 主体的に学び他者と協働する学校
 2. 多様性を包み込む学びの環境
 3. 生涯にわたり学び合える地域の拠点
 4. 文化芸術・スポーツの身近な環境

令和6年度の重点
「自分から」

目指す子どもの姿

	知	徳	体
やる気	どんなことでもやってみる子	自分のことを知ろうとする子	楽しみながら体を動かす子
思いやり	相手の意図をくみ取りながら最後まで話を聴ける子	一人ひとりのちがいを認められる子	友だちのことを考えて行動する子
ひとり立ち	課題を見つけ解決に向けて行動できる子	困ったことを発信し互いに助け合える子	自らの健康について考え実践していける子

- ① 子どもが自ら追究を始める授業の研究
○を知るために、△に取り組みばよさそう」という見通しの持たせ方
- ② 学びの過程に子どもの育ちを見い出す職員意識作り
・一公開の授業を見合うことができるように工夫する。
・上記の△に多様な考えを出せる姿を目指す。
- ③ 振り返りを生かした学びの連続性
毎授業で振り返りを必ず行う
- ④ 質の高い聴き方の追究
泉台スタンダードを子どもの実態に合わせて更新していく。

- ① 様々な価値にふれさせて、ちがいを認め合うための手立て
教師→子ども 子ども⇄子ども
・校長講話
・道徳・人権の学習
・学級指導
- ② 自分のことを考える時間の確保
・日々（帰りの会・ふれあいタイム等）のふりかえり
・なかよしアンケート
- ③ ふりかえりの時間の確保
・なかよし旬間
【ふりかえりの視点】
「困ったときに、どのように解決したか」

- ① 「体を動かすことが楽しい！」と思えるような手立て
・全校体育
・授業前の準備運動
・体を動かしたいと思える環境の設定
- ② 学年の枠を超えて関わる機会の充実
・連学年体育 ・ふれあいタイム
・体育館使用 ・休み時間の遊び
- ③ 健康や食育（マナーや食べ方）について考える機会の充実
・生活リズムチェック
・健康づくり旬間
・食育指導
・給食だより、保健だより、ランチレター

地域・PTA・学校の連携

学校運営協議会を中心とした連携

目指す子ども像

自立しながら「泉台でよかった！と言える子ども」

安全ボランティア隊 学習ボランティア隊
登下校時安全指導・安全教育支援 教科学習支援・サマースクール支援

環境ボランティア隊 運動ボランティア隊

- 子どもの育ちを支える泉台小の教師
- ① 自ら考え、判断し、行動できる子どもの育成
・子どもを信頼し、任せ、見守る。
・その子の努力を認め、自己肯定感を高める。
・取り組みの過程での育ちを大事にする。
・できなさや失敗からの学びを支える。
 - ② 多様な人間関係の構築
・高学年での教科担任制の実施
・低学年、中学年での連学年合同授業の実施
・担任と副担任による連学年への支援